

第2次計画と第3次計画の指標比較

第2次計画			第3次計画			○第2次計画と同様の指標 △第2次計画と類似の指標 N新しい指標 ★健康日本21に指標あり			資料2 補足 健康づくり推進協議会 R5.1219	
主要項目	目標値	評価	健康寿命の延伸			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
★(1)健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸)【参考】まえばし健康年齢	-	A	○	1	★健康寿命の延伸 日常生活に制限のない期間の平均【参考】まえばし健康年齢	(群馬県 令和元年) 平均寿命 健康寿命 男性:81.19 男性:73.41 女性:86.97 女性:75.8	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加		国同様	国民生活基礎調査【参考】要支援・要介護認定者数(介護2～)
★(2)75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少	減少傾向	A	△	2	★75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(人口10万人当たり)	62.5(令和3年度)	減少傾向	減少(R10年度見直し)	2次同様	群馬県人口動態統計(参考)全国・県を比較国立がん情報センター※R5現在、S60モデル使用
(4)まえばし健康づくり協力店の登録数の増加	180	B	○	3	まえばし健康づくり協力店の登録数の増加	164	増加		-	健康増進課データ
★(1)健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加	156団体	A	△		【参考】保険者とともに健康経営に取り組む企業数(まえばしウエルネス企業登録数)	347	400	R9:80% R3:59.2%	R4:347団体	ウエルネス企業数
			(1)栄養・食生活			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
★(5)朝食欠食者の減少	減少傾向	D	○	4	朝食欠食者の減少(20歳以上、男女別)	男性:11.5% 女性:7.6%	男性:10% 女性:7%		2次中間評価	国保特定健診(KDB)・スマイル(e-suite)
(7)バランスのとれた食事をするよう心がけている市民の割合の増加	60%以上	B	○	5	★主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加(20歳以上)	51.5%(令和3年度)	60%以上(R9)	50%	R9:60%以上	食育推進計画
★(4)肥満傾向にある子どもの割合の減少	減少傾向	D	△	6	児童・生徒(全小学生の男女別20%以上軽度肥満)における肥満傾向児の割合	12%	減少傾向		小男:13.6 小女:10.4 中男:13.9 中女:9.1	保健体育指導主事 学校への調査結果(小5中高度)学校保健会理事会・代議員会資料(全小学軽度)
					【参考】小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合	男子:8.9% 女子:5.6%	-			
★(6)適正体重を維持している者の増加(肥満[BMI25以上]、やせ[BMI18.5未満]の減少)	20-60Y男28% 40-6女19% 20瘦20%	D	○	7	★適正体重を維持している者の増加(肥満[BMI25以上]、若年女性のやせ[BMI18.5未満]、低栄養傾向[BMI20以下]の高齢者の減少)	20～60歳の男性肥満:36.2% 40～60歳の女性肥満:22.8% 20歳代女性の痩せ:23.7% 低栄養高齢者(65歳以上):18.7%	20～60歳の男性肥満:30%未満 40～60歳の女性肥満:15%未満 20歳代女性の痩せ:15%未満 低栄養高齢者(65歳以上):減少傾向	66%	国に準じて策定。 ※低栄養高齢者に関しては、長寿包括ケア課からの要望で「減少傾向」	国保特定健診(KDB)・スマイル(e-suite)
★(10)低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加抑制	増加抑制	A								
(9)週5日以上家族や友人と楽しく食卓を囲む市民の割合の増加	80%以上	D	△	8	★共食している者の割合の増加(週5日以上家族や友人と楽しく食卓を囲む市民の割合〔20歳以上〕)	60.9%(令和3年度)	R9:80%	30%	R3:60.9%	食育推進計画
			(2)運動			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
			N		【参考】1週間の総運動時間(体育除く)が60分未満の児童の割合(小5、中2)運動やスポーツを習慣的にしていないこどもの減少					保健体育指導主事 学校への調査結果
★(1)運動習慣者の割合の増加	20-64増加傾向 65-男60%、女46%	D	○	9	運動習慣者の割合の増加	20～64歳の男性:35.7% 20～64歳の女性:26.9% 65～74歳の男性:50.1% 65～74歳の女性:45.4%	20～64歳の男性:40% 20～64歳の女性:30% 65～74歳の男性:55% 65～74歳の女性:50%	40%	現在値*1.1=国と計算式同様	国保特定健診(KDB)・スマイル・後期高齢者健診(e-suite)
			N	10	運動機能リスクのある高齢者の割合の減少(65歳以上の要介護状態になる前的高齢者)	14.1%	減少傾向	210人(現状から1割減)	14.10%	介護予防日常生活圏域ニーズ調査
			(3)休養・こころの健康			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
(1)産後1か月でEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)9点以上のじょく婦の割合の減少	減少傾向	A	○	11	産後1か月でEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)9点以上のじょく婦の割合の減少	14.1%	減少傾向		2次同様	こども支援課データ
(2)睡眠で休養が取れていない者の割合の増加抑制	増加抑制	B	○	12	★睡眠で休養が取れている者の割合(18～39歳、40～74歳)	18～39歳:68.1% 40～74歳:69.9% (令和3年度)	増加傾向	80%	(40～74歳 データ比較) KDB:R3 77.1% NDB:R3 69.9%	18～39:スマイル集計表、40～74:NDB
(3)誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現(自殺者数の減少)(人口10万対)	12.7	C	○	13	人口10万対の自殺死亡率の減少	21.6(令和4年)	12.7以下(令和10年)		2次同様	保健予防課データ
★(4)高齢者の社会参加の促進(就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)	-	C	○	14	週に1回以上外出している者の割合の増加(75歳以上)	88.9%	93%		R4:88.9%	KDB
			N		【参考】メンタルヘルスの研修・窓口または担当者の設置・定期相談のいずれかを実施している「まえばしウエルネス企業」	51%	56%	80%	R5:50.7% R4:51.4% R3:55.5%	ウエルネス報告書
			(4)アルコール			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
(1)妊娠中の飲酒をなくす(妊婦の飲酒率の低下)	0%	B	○	15	妊娠中の飲酒をなくす(妊婦の飲酒率の低下)	0.5%	0%			こども支援課データ
(2)適量飲酒者の割合の増加(1日飲酒量1合未満の者の割合)	増加傾向	A	△	16	★生活習慣病のリスクを高める量を飲酒(男性40g以上、女性20g以上)している者の割合の減少	21.8%(令和3年度)	20%	★10%(現状値11.8%)	NDB男40g以上20.6% NDB女20g以上23.7% 計21.8%	NDB
			(5)たばこ			現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
(1)妊娠中の喫煙をなくす(妊婦の喫煙率の低下)	0%	B	○	17	★妊娠中の喫煙をなくす	1.4%	0%		二次同様	こども支援課データ
(2)成人(20歳以上)の喫煙率の減少	12%	A	○	18	★20歳以上の者の喫煙率の減少	21.6%(令和3年度)	16%	12%	21.6%(前橋の現在値)*(100-26.1%) 26.1%は辞めたいと思っている人(国)	NDB
			N	19	★COPD死亡率の減少(人口10万人当たり)	18.1(令和3年)	15	10	R3 市18.1 県16.3 国13.3 国同様に(-3)を目指す	群馬県人口動態統計 死因別死亡数

第2次計画と第3次計画の指標比較

第2次計画

第3次計画 ○第2次計画と同様の指標 △第2次計画と類似の指標 N新しい指標 ★健康日本21に指標あり

主要項目	目標値	評価	(6)歯と口の健康		現状値(令和4年度)	目標値(R18)	目標値の根拠	データ元		
★(1)3歳児でむし歯のない者の割合の増加	90%	B	○	20	3歳児でむし歯のない者の割合の増加	89.1%	90%	2次同様	乳幼児健診	
			N		【参考】3歳児で4本以上のむし歯を有する者の割合					
★(2)12歳児の1人平均むし歯数の減少	0.5本	A	△	21	12歳のむし歯がない者の割合		○90% 県の目標値(R18)	R4:77.5% R3:72.1% R1:65.1%		
			N		【参考】12歳で歯肉炎(G,GO)を有する者の割合	G:4.3% GO:16.1%	-			
★(5)40歳で進行した歯周病を有する者の割合の減少	25%	C	○	22	★40歳で進行した歯周病を有する者の割合の減少	50.8%	40%	40歳以上40%(年齢調整)	国と同様40%	
★(7)60歳で進行した歯周病を有する者の割合の減少	45%	D	○	23	★60歳で進行した歯周病を有する者の割合の減少	59.5%	45%	H28:56.2%	2次同様	
			N	24	★50歳以上(50~74歳まで)における咀嚼良好者の割合の増加	81%(令和3年度)	85%	80%(年齢調整) 過去5年最高値75%を 越える数値 現状70.9%	NDB:R3 81.0% R2 80.9% R1 81.1%	NDB
(8)歯科健康診査受診率の向上	妊婦歯科50% 成人歯科10%	C	○	25	歯科健康診査受診率の向上	妊婦:48.2% 成人:3.6%	妊婦:50% 成人:7%	国95% ○年度(現状値) 52.9%	妊婦:2次同様 成人:過去最高値 (R1:6.1%)を勘案	妊婦歯科健診 成人歯科健診
(9)定期的に歯科健診を受けている者の割合の増加	増加傾向	C	○	26	定期的に歯科健診を受けている者の割合の増加	20・25・30・35歳:36.2% 40・45・50・55・60歳:43.8% 65・70歳:46.8%	増加傾向		2次同様	成人:成人歯科健診
					(7)健康診査	現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
			N	27	★メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の者の割合の減少	メタボ該当者 21.9% メタボ予備軍 11.2%	メタボ該当者 20.0% メタボ予備軍 10.0%	平成25年度から 25%以上減少	第3期データヘルス計画	KDB
★(1)特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	特定健康診査 46% 特定保健指導 29%		○	28	★特定健康診査の実施率の向上(国民健康保険)	39.3%	46.5%(R11)	市町村国保60%以上 (R11)	R3:41.0%	KDB
			○	29	★特定保健指導の実施率の向上(国民健康保険)	23.9%	33.0%(R11)	市町村国保60%以上 (R11)	R3:24.0%	KDB
★(2)がん検診受診率の向上	国・県と比較し 高値を維持	A	○	30	★がん検診受診率の向上	胃:18.5% 胸部:11.1% 大腸:10.3% 子宮:22.7% 乳:24.2%	胃:22% 胸部:15% 大腸:15% 子宮:25% 乳:28%	60% 胃、肺、大腸、子宮 頸、乳、男女別 ※国は、国民生活基 礎調査より算出。市 は、地域保健・健康増 進事業報告より算出 のため、数値が大幅 に異なる。	有料化以前、コロナ前に 戻す	地域保健報告
					ライフコース 女性の健康	現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
			N	31	★骨粗鬆症検診受診率の向上	18.3%	23%	15%	R4:18.3% R3:23.3% R1:28.4% コロナ前の2年平:28.2% 均	地域保健報告
					重点課題 糖尿病対策	現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
★(1)合併症(糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数)の減少	減少傾向	A	○	32	★糖尿病性腎症の年間新規透析導入患者数の減少	49人	増加抑制	国12,000人(7%減)	2次同様	GPRIMEシステム
★(2)血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少	減少傾向	A	△	33	★血糖コントロール不良者(HbA1c8.0%以上)の割合の減少	1.45%	1%	国1%(現状値より25%減)	国同様	KDB・スマイル・ 後期高齢者(e-suite)
(3)HbA1c5.6%以上(基準範囲外)の者の割合の増加抑制	増加抑制	B	△		★【参考】糖尿病有病者(糖尿病が強く疑われる者HbA1c6.5以上)の増加抑制	13.2%	-	R14:1350万人 H28:1000万人	-	(e-suite)
					重点課題 高血圧対策	現状値(令和4年度)	目標値(R18)	国の目標値	目標値の根拠	データ元
★(3)脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少	男41.6 女24.7	A	○	34	★脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万人当たり)	男性:103.85 女性:63.25 (令和3年)※H27モデル	減少傾向	減少(R10年度見直し) 現状:男93.7、女55.1	2次同様	群馬県人口動態統計
			N	35	★心疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万人当たり)	男性:205.67 女性:124.66 (令和3年)※H27モデル	減少傾向	減少(R10年度見直し) 現状:男193.8、女 110.2	他年齢調整死亡率 と同様	群馬県人口動態統計
			N	36	★収縮期血圧値の平均値(40歳以上、内服加療中の者を含む)の減少(年齢調整)	132.2mmHg	127.2mmHg	ベースラインから5mmHg低下	国同様	e-suite、KDB
			N	37	★LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合(40歳以上、内服加療中の者を含む)の減少(年齢調整) 【参考】NDBオープンデータ掲載	13.7%	10.3%	ベースラインから25% 減 (ベースライン値× 0.75)	国同様	e-suite、KDB
			N		★【参考】(県データ)食塩摂取量の減少(目標設定・評価なし)	-	7g		県データのため、 参考データ	前橋市データなし
					★健康日本21に指標あり					
			○		2次同様					
			△		2次絡む					
			N		3次NEW					
					現時点、未定					